

世界子ども救援 キャンペーン写真展

避難キャンプの子どもたち

2022年モルドバ(ウクライナ難民)・2011年南スーダン



戦争や貧困に苦しむ子どもたちを救うため、毎日新聞社が記者とカメラマンを世界各地に派遣する報道企画「世界子ども救援キャンペーン」への協力事業です。今回は、隣国モルドバに避難したウクライナ人被災者と自衛隊も救援活動に参加した2011年の南スーダンの写真を展示します。

2023年

3月14日(火)～3月22日(水)

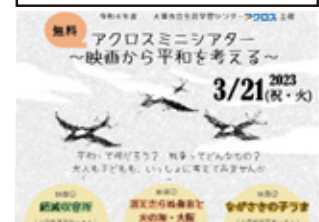
午前9時～午後10時 (最終日は午後5時まで)

大東市立生涯学習センターアクロス
3階市民ギャラリーA

入場無料

混雑時は
入場制限あり

3/21(祝)連動企画
～映画から平和を考える～
ご参加ください
(詳しくは、チラシ・HPで)



お問い合わせ 大東市立生涯学習センター **アクロス**

〒574-0036 大阪府大東市末広町 1-301 ローレルスクエア住道サントワー内 ※JR 住道駅南側高層マンション内
TEL: 072-869-6505 FAX: 072-870-1405 E-mail: info@daito-across.jp
HP: 「大東 アクロス」で検索 開館時間: 午前9時～午後10時 休館日: 第2木曜日
お願い: 当センターの駐輪場は狭いので、なるべく公共交通機関や徒歩でお越しください。

戦争や貧困に苦しむ子どもたちを救いたい

難民ゼロ時代を目指し

「世界子ども救援」の歩み

「世界子ども救援キャンペーン」は、国際児童年の1979年、「飢餓・貧困・難民救済キャンペーン」としてスタート。それから40年間、毎年取材班を派遣し続け、延べ81班が59カ国・地域を訪れた。読者などからの寄付金は計約16億2,000万円となり、国内外の被災地で活動する団体などに分配されている。(2018年12月時点)

■「世界子ども救援キャンペーン」からの募金先について ～2021年度実績～

「世界子ども救援金継続支援助成」

7団体へ210万円を贈呈

1. アジア協会アジア友の会
2. アクセスー共生社会をめざす地球市民の会
3. 難民を助ける会 (AAR Japan)
4. 日本ユニセフ協会
5. 日本国際ボランティアセンター (JVC)
6. 国連UNHCR協会
7. 国境なき医師団日本

「世界子ども救援金公募助成制度」

3団体へ100万円を贈呈

1. シャプラニール=市民による海外協力の会
2. ネパール震災プリタム実行委員会
3. ラリグラス



ご来場のお客様へ お願いとご案内

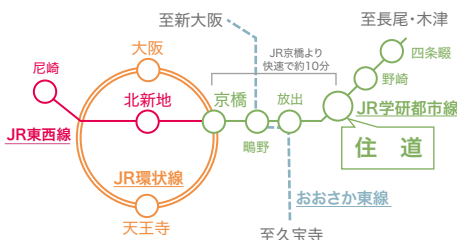
新型コロナウイルス感染症予防対策のため、以下にご協力ください。

- ・会場入場時の手指のアルコール消毒を行ってください。
- ・マスクを必ず着用して、ご参加ください。
- ・発熱や風邪のような症状のある方は、来館をお控えください。



※新型コロナウイルス感染症拡大状況によりましては、本展示会を中止または延期させていただく場合がございますので、ご了承くださいませ。

〈会場ご案内〉大東市立生涯学習センター **アクロス**



最寄り駅(JR住道駅)からのアクセス方法 ③受付に直結

- ① JR学研都市線「住道駅」で下車。
- ② ALB(側改札口)を出て、書店奥(西)通路に出る。
- ③ 通路左(南)のガラスのドアを出て、連絡橋を進むとアクロスがあります。



アクロス
& DIC21
YouTube
チャンネル
ご案内動画

